

# 2021-2025 香川たけふみと市民力で進めた まちづくり第3ステージを振り返る

志木市っていいね!!



## 市民の健康づくり

- 「いろは健康ポイント事業」の参加者が3,700人を突破！【県表彰を9年連続受賞】
- アウトドアヨガの実施により、働く世代の健康づくりを推進
- がんを含むさまざまな疾病に対し、ウィッグ等の購入補助をスタート【県内初】
- フレイル（虚弱な状態）予防を推進し、フレイルサポーターを51人養成
- 「舌圧測定」で歯や口腔機能の低下を予防する、オーラルフレイル対策をスタート【県内初】
- 市内一斉の認知症 SOS 声かけ模擬訓練を実施し、地域の見守り体制を充実【県内初】
- 町内会コミュニティふれあいサロンの設立で、地域の方が気軽に通える居場所づくりを展開
- カフェスペースやテラスを設置し、館地区のふれあい館「もくせい」をリニューアル
- 販売車が近所まで来る「移動スーパー」の運行により、皆さんの買い物支援をスタート
- 子どもや障がい者、高齢者、日々の生活に困難を感じている人もそうでない人も、まるごとつながる「志木市地域共生社会を実現するための条例」を制定



## 子育て世代定住

- 保育定員の拡充により、令和2年度は22人だった待機児童が、令和6年度は4人にまで減少
- 子育て世帯を応援！「こども誰でも通園制度」を先行的にトライアルスタート
- 子育て世帯の負担軽減に向け、子ども医療費を高校生年代まで拡充
- 足部機能・発達支援事業を全小学校で展開し、子どもの健やかな成長を応援
- 市独自の4段階で評価するヤングケアラー実態調査により適切な支援メニューを提供【県内初】
- 児童虐待予防の体制強化に向け、市役所内を横断する児童相談システムを導入
- 慶應義塾志木高等学校・県立志木高等学校の生徒が、中学生への補習授業や試験対策を支援する「ベーシックサポート」を展開
- 子どもたちの泳力向上に向け、民間スポーツクラブの屋内プールでの水泳授業を、全小中学校でスタート
- 子どもたちの笑顔に向け、いろは親水公園で自由に外遊びができるプレーパークを開催中
- 物価高騰対策として、学校給食費を補助することで経済負担の軽減へ



## 暮らしやすさ向上

- 段差や根上りを解消し、誰もが歩きやすい歩道の快適化・バリアフリー化を推進
- 防犯カメラを120台から170台に増設。犯罪率は県内40市で6番目の低さに
- ウォーキング中に休憩できる「いこいのベンチ」の設置で、快適な歩行環境に
- (株)松屋フーズと協定を締結、災害時にもメニュー豊富な食事の提供が可能に【県内初】
- デマンド交通の利用料金を見直し。最大料金を値下げし、より利用しやすい制度へ
- 土日・祝日も手続きができる、市民サービスステーションを志木駅前にオープン
- 「おくやみ窓口」サービスの開設で、死亡に関する手続きをワンストップで完結！
- 市税等の納付について、キャッシュレス決済を拡充し、便利な市役所に
- 全国のセブン-イレブン全店舗で、粗大ごみの納付券を購入可能に【全国初】
- 集積所へのごみ出しが困難な高齢者等を対象に、「ごみ戸別訪問収集」を展開
- 物価高騰対策として、水道基本料金の軽減、プレミアム付商品券の発行を実施



## 魅力発信

- いろは親水公園をリニューアル。ベーカリーカフェやウォーターパークが大人気！  
【国土交通省のPark-PFI事例集に掲載】
- スケートボードやBMXができるエリアをいろは親水公園に設置
- 商業活動等の活性化を目的に「中心市街地活性化基本計画」を策定【内閣府認定】
- 市内での起業を支援する「中心市街地新規出店支援センター」がオープン
- (株)丸井と協定を締結、共催イベント「子どもペDESTリアン共和国」を開催
- 商工会青年部と連携し志木駅東口でスパイシーフェスを開催。市の玄関口のにぎわいを創出
- 新たに整備した市庁舎が、グッドデザイン賞を受賞【県内初】
- 市職員の人材確保に向け、庁舎開庁時間の短縮やビジネスカジュアルを導入する「志木市職員働き方改革推進事業」を実施【県内初】
- 東武鉄道による臨時列車「志木市広報大使カパル号」が運行
- 「翔んで埼玉 Presents 日本全国！愛すべき逆お国自慢 GP」に出演。カパルのかぶり物を身につけ、志木市を猛アピール！

